



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 浅香工業株式会社

コード番号 5962 URL <http://www.asaka-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 秀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部本部長 (氏名) 岡田 実

TEL 072-229-5137

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,451	6.6	81	522.0	100	351.5	57	427.2
26年3月期第2四半期	4,174	2.9	13	△74.5	22	△61.3	10	△65.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	5.95	—
26年3月期第2四半期	1.13	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第2四半期	5,993		2,629		43.9	273.49
26年3月期	5,874		2,522		42.9	262.32

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 2,629百万円 26年3月期 2,522百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	0.4	160	△4.3	190	△3.7	115	7.1	11.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	10,370,800 株	26年3月期	10,370,800 株
27年3月期2Q	757,259 株	26年3月期	754,477 株
27年3月期2Q	9,614,841 株	26年3月期2Q	9,617,509 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済および金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境などが改善され緩やかな回復基調となったものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減に加え、円安等による原材料および原油価格の高騰等により景況持ち直しのペースは鈍く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢下におきまして、当社は、新規販路の開拓と新規市場向けの製品開発に取り組み、売上拡大に努力するとともに、設備投資における物流機器類の受注状況が緩やかながらも回復したことにより、売上高は4,451百万円(前年同期4,174百万円)となりました。

利益面につきましては、引き続きコストの低減と諸経費の節減等に努めた結果、営業利益は81百万円(前年同期13百万円)、経常利益は100百万円(前年同期22百万円)、四半期純利益は57百万円(前年同期10百万円)となりました。

なお、セグメント別の業況は次のとおりであります。

## (生活関連用品)

ショベル類につきましては、今年2月の関東地方の降雪により、受注残となっていたショベルの売上加え、広島土砂災害等の特需もあって、国内向け売上高は551百万円(対前年同期比20.8%増)となりました。輸出は、経済制裁等の影響から、主力取引先であるイラン向けの受注ができない状況のなか、他の諸外国への拡販に努力した結果、売上高は48百万円(対前年同期比9.1%増)となり、ショベル類全体の売上高は600百万円(対前年同期比19.7%増)となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減や原材料高騰による価格改正等の影響もあるなか、更に天候不順が続いたことから、夏場商材等の売行きが伸び悩み、売上高は2,573百万円(対前年同期比1.3%減)となり、生活関連用品全体の売上高は3,173百万円(対前年同期比2.1%増)となりました。

## (物流機器)

業界内における設備投資は、企業収益の改善を背景に緩やかな回復が続いており、依然として価格競争等の影響はあるものの、拡販策の展開と売上拡大に努力した結果、売上高は1,277百万円(対前年同期比20.0%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 当第2四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

## (資産)

流動資産は、5百万円減少し4,509百万円(前事業年度末は4,514百万円)となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が28百万円、未収入金が63百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が79百万円、商品及び製品が30百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、124百万円増加し1,484百万円(前事業年度末は1,359百万円)となりました。これは主に投資有価証券が110百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、119百万円増加し5,993百万円(前事業年度末は5,874百万円)となりました。

## (負債)

流動負債は、28百万円減少し3,060百万円(前事業年度末は3,089百万円)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が57百万円増加したものの、未払法人税等が57百万円、短期借入金が10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、41百万円増加し303百万円(前事業年度末は261百万円)となりました。これは主に固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が38百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、12百万円増加し3,364百万円(前事業年度末は3,351百万円)となりました。

## (純資産)

純資産は、106百万円増加し2,629百万円(前事業年度末は2,522百万円)となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が72百万円、利益剰余金が18百万円それぞれ増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べて14百万円増加し、871百万円となりました。

なお、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、21百万円(前年同期は44百万円の収入)となりました。これは主に法人税等の支払額と売上債権の増加額の合計が107百万円となったものの、税引前四半期純利益と仕入債務の増加額の合計が134百万円となったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、41百万円(前年同期は57百万円の支出)となりました。これは主に保険積立金の積立による支出と有形固定資産の取得による支出の合計が35百万円となったものの、保険積立金の払戻による収入が72百万円となったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、48百万円(前年同期は95百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額と長期借入金の純減額の合計48百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月12日の決算短信で発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	946,620	954,275
受取手形及び売掛金	1,920,348	1,840,370
商品及び製品	1,086,590	1,056,095
仕掛品	38,062	38,054
原材料及び貯蔵品	121,475	150,125
未収入金	340,299	404,106
その他	66,872	69,793
貸倒引当金	△6,000	△3,800
流動資産合計	4,514,269	4,509,023
固定資産		
有形固定資産	313,054	312,441
無形固定資産	87,402	86,088
投資その他の資産		
投資有価証券	592,540	702,976
その他	370,384	383,645
貸倒引当金	△3,419	△857
投資その他の資産合計	959,504	1,085,763
固定資産合計	1,359,961	1,484,294
資産合計	5,874,231	5,993,317
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,876,682	1,934,479
短期借入金	842,432	831,932
未払法人税等	91,857	34,355
賞与引当金	73,100	67,900
その他	205,776	192,322
流動負債合計	3,089,848	3,060,989
固定負債		
長期借入金	90,424	91,148
退職給付引当金	130,700	133,100
その他	40,710	78,900
固定負債合計	261,834	303,148
負債合計	3,351,682	3,364,137

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,161,088	1,179,826
自己株式	△85,468	△85,845
株主資本合計	2,414,628	2,432,989
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	108,491	180,649
繰延ヘッジ損益	△570	15,540
評価・換算差額等合計	107,920	196,190
純資産合計	2,522,548	2,629,180
負債純資産合計	5,874,231	5,993,317

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,174,453	4,451,529
売上原価	3,199,732	3,370,457
売上総利益	974,720	1,081,071
販売費及び一般管理費	961,678	999,948
営業利益	13,042	81,123
営業外収益		
受取配当金	9,045	9,136
受取保険金	7,533	18,512
その他	4,766	5,254
営業外収益合計	21,344	32,902
営業外費用		
支払利息	7,653	7,215
手形売却損	4,067	3,957
その他	441	2,521
営業外費用合計	12,162	13,694
経常利益	22,224	100,332
特別利益		
補助金収入	—	6,407
特別利益合計	—	6,407
特別損失		
固定資産圧縮損	—	6,407
特別損失合計	—	6,407
税引前四半期純利益	22,224	100,332
法人税、住民税及び事業税	4,000	31,000
法人税等調整額	7,373	12,128
法人税等合計	11,373	43,128
四半期純利益	10,850	57,203

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	22,224	100,332
減価償却費	30,811	27,754
退職給付引当金の増減額(△は減少)	400	2,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,500	△5,200
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,859	△4,761
受取利息及び受取配当金	△9,382	△9,472
支払利息	7,653	7,215
売上債権の増減額(△は増加)	△96,070	△19,860
たな卸資産の増減額(△は増加)	△80,624	1,852
仕入債務の増減額(△は減少)	277,522	34,559
その他	△64,024	△27,943
小計	79,152	106,875
利息及び配当金の受取額	9,380	9,472
利息の支払額	△8,162	△7,191
法人税等の支払額	△35,610	△87,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,758	21,223
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△16,634	△16,000
定期預金の払戻による収入	22,592	23,142
投資有価証券の取得による支出	△3,337	△3,574
有形固定資産の取得による支出	△48,827	△10,331
無形固定資産の取得による支出	△37,397	—
保険積立金の積立による支出	△16,747	△25,378
保険積立金の払戻による収入	42,002	72,678
その他	1,283	1,437
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,067	41,973
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△57,358	△59,776
自己株式の取得による支出	△0	△377
配当金の支払額	△38,030	△38,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,388	△48,399
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△107,697	14,796
現金及び現金同等物の期首残高	807,390	856,982
現金及び現金同等物の四半期末残高	699,692	871,779

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

期 別 品 種 別			前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)			当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
			千円	%	%	千円	%	%	千円	%
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	457,110	91.1		551,980	91.9		94,870	20.8
		輸 出	44,478	8.9		48,532	8.1		4,053	9.1
		小 計	501,588	100.0	12.0	600,512	100.0	13.5	98,924	19.7
	農 業 用 機 器 類	国 内	2,594,463	99.5		2,560,207	99.5		△34,256	△1.3
		輸 出	13,714	0.5		13,161	0.5		△553	△4.0
		小 計	2,608,178	100.0	62.5	2,573,368	100.0	57.8	△34,809	△1.3
	小 計	国 内	3,051,574	98.1		3,112,188	98.1		60,614	2.0
		輸 出	58,192	1.9		61,693	1.9		3,500	6.0
		小 計	3,109,767	100.0	74.5	3,173,881	100.0	71.3	64,114	2.1
物 流 機 器	国 内	1,064,686	100.0		1,277,647	100.0		212,961	20.0	
	輸 出	—	—		—	—		—	—	
	小 計	1,064,686	100.0	25.5	1,277,647	100.0	28.7	212,961	20.0	
合 計	国 内	4,116,260	98.6		4,389,836	98.6		273,575	6.6	
	輸 出	58,192	1.4		61,693	1.4		3,500	6.0	
	合 計	4,174,453	100.0	100.0	4,451,529	100.0	100.0	277,075	6.6	